



学校だより

# わかまつ

鈴鹿市立若松小学校

No.14

令和7年7月2日

㊦くわく ㊦がやく子 ㊦なび合い ㊦ながる子

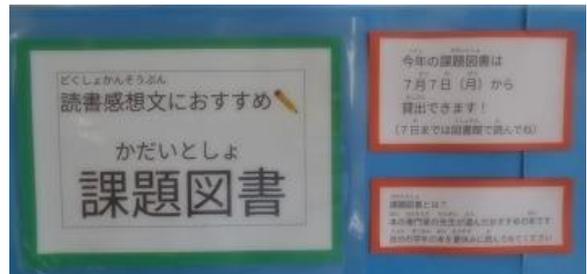
## ☆図書館に「第71回青少年読書感想文全国コンクール」の課題図書・展示中です。

1学期も残すところあと2週間ほどとなってきまし

た。夏休みは、いつもはなかなか取り組めないことに挑戦してみようとお話していただくことが多いと思います。

今、若松小学校の図書館では、第71回青少年読書

感想文全国コンクールの課題図書が展示中です。7月7日(月)から夏休みの本の貸し出し(一人2冊まで)が始まります。今のうちにどんな本があるのか、見ておくのもよいと思います。【みどころ】の文は、「青少年読書感想文全国コンクール」のHPより引用しました。



### 小学校低学年の部

#### ㊦「ライオンのくにのネズミ」 さかたくみ雪 作

【みどころ】ライオンの学校に転校したネズミのぼく。体の大きさも、言葉も習慣も違うライオンと、仲良くなつてできっこない!そう思っていたけれど…。ネズミの勇気が、世界を変える!「書店員が選ぶ絵本新人賞2024」大賞受賞作。



他にもいろいろと特集されています

#### ㊦「ぼくのねこポー」 岩瀬成子 作 松成真理子 絵

【みどころ】ひろったねこが、転校生の森くんが飼っていたねこかもしれないと気づきます。でも、ねこを手放したくないので森くんのねことは認めたくありません。自分の気持ちと向き合い、大切なことに気づいていくお話です。

#### ㊦「ともだち」 リンダ・サラ 作 ベンジー・デイヴィス 絵 しらいすみこ 訳

【みどころ】「さんにんいっしょ」になった、ぼくたち。うれしかったり、悲しかったり、言葉にできないような気持ちがうまれることもあるけれど、あせらないで大丈夫。友達との関わりの中で生まれる感情を丁寧に描いた物語。

#### ㊦「ワレワレはアマガエル」 松橋利光 文・写真

【みどころ】「カエル」って聞くと、どんなカエルを思いうかべる? 目がぴょこんと出て、黄緑色の…そう、ワレワレ、アマガエル! 体のとくちょうや、卵からおたまじゃくし、カエルへの大変身。おどろきの生態を楽しくお届けします。

ふしぎだなあ、じぶんならどうしたかなあ、わたしとおんなじだ など、おもったことをメモしたり、おうちのひとにおはなしをしたいしてみましよう…。もうすこしくわしくすると かんそうぶんになるかもしれないよ

## 小学校中学年の部

### ◎「ふみきりペンギン」 おくはらゆめ 作・絵

【みどころ】小三のゆうとは、ふみきりの前でペンギンたちにばかにされて落ちこんでいる。「ふつうって、なんだろう？」という問いのこたえを、むりに決めつけず、大げさに気にせず、「自分らしさ」を認めていく、やさしい物語。

### ◎「バラクラバ・ボーイ」 ジェニー・ロブソン 作 もりうちすみこ 訳

【みどころ】バラクラバ・ボーイがやってきて、たいくつな毎日は一変！個性豊かな仲間たちが巻き起こす、笑いと友情の青春物語。"みんなと違う"を受け入れたとき、予想もしなかった驚きと感動の結末が待っています！

### ◎「たった2℃で…：地球の気温上昇がもたらす環境災害」

キム・ファン 文 チョン・ジンギョン 絵

【みどころ】気温が2℃上がったらどうなると思う？人間も、植物も、陸や海の動物たちも…地球でくらす生き物みんなの命があぶなくなるんだ。もうこれ以上、地球の気温をあげないために、わたしたちにできることは？

### ◎「ねえねえ、なに見てる？」 ビクター・ベルモント 絵と文 金原瑞人 訳

【みどころ】科学者のママ、ゲーム好きのパパ、音楽家のおじさん…同じ場にいても、見ているもの、その見え方は全く違う。食卓を囲む家族の異なる世界を描く、多様性と共感について知るユニークな絵本。

## 小学校高学年の部

### ◎「ぼくの色、見つけた！」 志津栄子 作 末山りん 絵

【みどころ】「色覚障がい」を隠して生活する信太郎。赤いトマトや焼けた肉が見分けられず、困ることもたくさん。しかし、自分の見え方に寄り添って考えてくれる担任の先生に出会い、「自分の世界の見え方の特別さ」に気づいていく。

### ◎「森に帰らなかったカラス」 ジーン・ウィリス 作 山崎美紀 訳

【みどころ】少年と動物とのふれあいをえがく、心に残る物語です。ロンドン動物園の元主任飼育員の少年時代の実話に基づいています。舞台は1950年代後半。父親の兵士時代の心の傷にもふれ、命についても深く考えさせられるお話です。

### ◎「マナティーがいた夏」 エヴァン・グリフィス 作 多賀谷正子 訳

【みどころ】物語は、マナティーが泳ぐ美しい場面から始まる。主人公にとってマナティーは、祖父の思い出で、親友との大発見で、心を落ちつかせてくれる存在。その保護のためにさまざまな人と関わり、奮闘する姿が胸を打つ感動作。

### ◎「とびたて!みんなのドラゴン:難病ALSの先生と日明小合唱部の冒険」

オザワ部長 著 【みどころ】内気な女の子マナミが出会ったのは、難病ALSをわずらう先生だった。新米顧問の先生と合唱部の子どもたちはそれぞれの想いをかかえ、合唱コンクールの全国大会金賞をめざす。1年間の冒険を描いたノンフィクション。

かんそうぶんにおけて 「だれが いつ どんなことを した」という じじつのなかに りゆうやきっかけが あります。そのできごとをとおして どうじょうじんぶつは こころをうごかし かんがえ こうどうし せいちょうします。いまのじぶんと にていること あたらしくはっけんしたことなどを ぶんにしてみましょう。